

6 おおいたブランド推進課の事業概要

(事業名) The・おおいたブランド流通販売戦略推進事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H28～H30	21,968 千円 (40,435)	おおいたブランド推進課 (国内流通班)	097-506-3636 (内3625)

事業の目的

県産農林水産物の販売額を増加させるため、県域生産・集出荷・一元販売体制を構築することで、県外の拠点市場においてシェア率向上による有利販売を実現するとともに、メーカーによる販路開拓やマーケットインの商品づくり等の総合商談窓口機能を発揮する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
県外消費拡大対策	8,118	県	県外マーケティングアドバイザーの設置や、県職員メーカーによる県産農林水産物の販路開拓・加工原料等の総合商談窓口機能を発揮	
県内消費拡大対策	3,900	県	旬を迎えた農林水産物の旬入り宣言や初出荷式と連動した県内量販店における販売促進活動	
「The・おおいた」ブランド情報発信事業	1,292	県	産地情報を広く流通関係者や消費者へ発信する「The・おおいた」ホームページの運営	
カボス対策 (カボス振興協議会負担金)	3,250	県	県を代表するThe・おおいたブランド品である「カボス」の情報発信・消費拡大を実施	
推進費	5,408			

(事業名) 県産いちご「ベリーツ」産地・流通拡大対策事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
新規	H30～H31	24,730 千円 (0)	おおいたブランド推進課 (国内流通班)	097-506-3626 (内 3626)

事業の目的

いちご農家の所得向上を図るため、マーケットニーズに対応した県オリジナル新品種「ベリーツ」への品種転換を支援するとともに、県内や拠点市場における流通拡大対策を実施する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
流通拡大対策	24,000	県	県内外での各種メディアを使った情報発信 大規模商業施設等での電照広告、SNSなどでの情報発信 県内外での販促活動の強化 ・拠点市場や仲卸業者と連携した大手量販店などでの販売促進 ・食品企業とのコラボレーションによる商品開発	
推進費	730			

(事業名) 農林水産物輸出需要開拓事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H28～H31	37,223 千円 (37,761)	おおいたブランド推進課 (海外流通班)	097-506-3631 (内 3631)

事業の目的

拡大が見込まれる世界市場の需要を取り込み、農林水産業者の所得拡大を図るため、ブランドおおいた輸出促進協議会を核とした輸出拡大の取組等を推進する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
北米ルート拡大対策	11,192	ブランドおおいた輸出促進協議会	ネーミングや食べ方提案等による牛肉の商品戦略の展開や、非日系商圏等を対象とした養殖ブリ類の販路拡大	
アジアルート拡大対策	8,989	ブランドおおいた輸出促進協議会	新たに輸入解禁となった国、地域等への販路開拓(梨:ベトナム、牛肉:台湾、牡蠣:シンガポール)	
輸出取組者育成対策	2,883	県	海外コーディネーターの設置 海外在住の専門家による、海外マーケット情報の提供や商談会、販売促進活動等 予防管理適格者の育成 米国輸出に対応する「予防管理適格者」(20人)の育成を目的とした研修会を開催	
輸出拡大・定着支援対策	12,745	ブランドおおいた輸出促進協議会	ブランドおおいた輸出促進協議会が実施する海外販売促進活動、新商品の開発、施設登録、輸出検査等の輸出拡大	
推進費	1,414			

(事業名) 6次産業化サポート体制整備事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H29～H31	46,679 千円 (126,311)	おおいたブランド推進課 (農商工連携班)	097-506-3627 (内 3629)

事業の目的

6次産業化のさらなる推進により、県産農林水産物の高付加価値化を図るとともに、生産者の所得向上、雇用の場の拡大、地域の活性化を図る。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
6次産業化サポートセンターの活動支援	25,326	県	6次産業化サポートセンターの設置 プランナーの派遣等による農林漁業者等へのサポート活動 6次産業化チャレンジスクール 6次産業化に取り組む農林漁業者を対象とした研修会を開催	
加工施設整備等のハード事業に対する支援	17,050	農林漁業者等	農林漁業者等の6次産業化のための設備投資に要する経費を支援	国 1/2
出口(商品改良、販売促進活動)支援	3,116	県	マーケティング(ブラッシュアップ、商品個別求評アドバイス等)の実施	
九州・山口農商工連携・6次産業化推進協議会	1,187	九州・山口農商工連携・6次産業化推進協議会	九州・山口9県等の共同実施による取組 ・九州・山口こだわりの食大商談会等 ・九州統一商品の開発	国 1/2

(事業名) 食品企業連携産地拡大推進事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H28～H31	49,082 千円 (32,680)	おおいたブランド推進課 (農商工連携班)	097-506-3627 (内 3627)

事業の目的

県内外の食品企業と連携した新たな産地づくりを進めるため、産地から食品企業までを一貫して支援する体制を整備するとともに、食品企業と産地のマッチングを強化することにより、食品加工における県産品の付加価値額、農林水産業創出額の向上を図る。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
ビジネスマッチング対策	2,652	県	農商工連携を強化し、食品企業と産地のマッチングを進めるため、フードマーケットを設置	
産地育成対策	42,430	協議会、農地所有適格法人、集落営農法人、生産者組織等	食品企業のニーズに対応した加工業務用野菜の生産拡大のため、栽培実証や農業機械の導入等を支援 食品企業のニーズに対応した新たな品目の栽培に挑戦する農地所有適格法人等の作柄安定を支援 食品企業へ原材料を安定供給するための農業機械、出荷調整機械整備を支援	国定額 国 1/2 県定額 県 1/3
おおいたの資源商品化支援対策	4,000	農地所有適格法人、農業協同組合、県内食品企業等	一次加工等に必要な機械・機材の整備を支援	県 1/2 (但し、上限 2,000千円)